

第8回動物介在教育・療法学会学術大会 開催概要（予定）

開催期日：2015年11月6日（金）～8日（日）

開催場所：東京大学大学院農学生命科学研究科農学部キャンパス内フードサイエンス棟
（東京都文京区弥生1-1-1、南北線「東大前駅」至近）

大会長：局 博一（東京大学名誉教授/特任教授）

一般演題申込み期限：2015年10月2日（金）

一般演題申込み要領：A4判2頁以内（演題名、発表者名、所属機関、本文、図表可）

当日の発表者名にアンダーラインを付けて下さい。

発表者を含む学会参加希望者の申し込み方法は後日ご案内します。

集会参加費：11月 6日 1,500円

11月 7-8日 5,000円（会員、事前登録）、6,000円（非会員、事前登録）、

6,000円（会員、当日）、7,000円（非会員、当日）

1,000円（学生、事前登録）、2,000円（学生、当日）

懇親会参加費：2,000円（一般）、無料（学生）

プログラム概要

（講演タイトルは仮題です）

11月6日（金） <フードサイエンス棟講義室>

17:30-20:30 動物介在教育・療法勉強会

11月7日（土） <フードサイエンス棟中島董一郎記念ホール> （敬称略）

9:55-10:00 開会挨拶 柿沼美紀（動物介在教育・療法学会理事長）

10:00-11:00 一般演題発表（会員活動紹介含む）

11:00-12:00 教育講演「作業療法と動物介在療法」

浅井 憲義（北里大学名誉教授）

13:30-15:30 シンポジウム「セラピー犬の意義と特徴を考える」

13:30-14:15 講演「犬のコミュニケーション能力」

水越 美奈（日本獣医生命科学大学）

14:15-15:00 講演「犬の学習能力」

岡本 雄太 ((株) Animal Life Solutions)

15:00-15:30 総合討論 座長：的場美芳子 (日本獣医生命科学大学)

15:30-17:15 特別講演「馬の活躍・社会貢献」Part 1

講演：馬の多様な利活用の推進に向けて

農林水産省生産局畜産部競馬監督課

講演：馬を通じた全国ふれあい活動の支援事業

公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会

講演：馬を通じた青少年、家族、地域の交流支援

公益財団法人ハーモニーセンター

17:30-19:00 懇親会 フードサイエンス棟内レストランエリア

11月8日(日) <フードサイエンス棟中島董一郎記念ホール>

10:00-12:00 一般演題発表

13:30-14:30 教育講演「医療からみた障がい者乗馬の実際」

井原 正博 (帝京大学医療技術学部教授、医学博士)

14:45-17:00 特別講演「馬の活躍・社会貢献」Part 2

14:45-15:10 プレビュー：「馬と健康・福祉の世界の概観」

局 博一 (東京大学特任教授)

15:10-16:30 講演「私達の活動と障がい者乗馬インストラクター養成の取り組み」

中田 順寿 (特定非営利活動法人 RDA Japan 理事長)

井原 昌代 (特定非営利活動法人障害者のための馬事普及協会副理事長)

16:30-17:00 総合討論 座長：局 博一ほか

17:00-17:05 閉会挨拶